

大学発スタートアップマガジン  
とっきんとっきん

vol.5

特集 **EDGE-PRIME**  
Initiative 始動



すべてのことがコロナを中心に回っていた世界・社会。我々は一つの区切りを迎え「ポストコロナ」の新たな環境に身を置くこととなった。

依然、コロナの脅威は見え隠れするものの、待ち望んだ夜明けのごとく、じんわりとふんわりと、明るい光も目の前に広がっていく。

ままならなかった長い夜の中に、我々はそれぞれの「想い」や「希望」をじっと蓄積してきた。オンラインで事を進めることもスタンダードとなり、知らぬ間に行間を読み取る繊細さをも身に着けた。未知の領域を体験したことで得た大胆さを追い風に、今こそこのエネルギーを集約し、放出するときだ。

世が“英知の塊”である大学に求めるものはさらに大きくなったに違いない。着実に「進化」を遂げるTongaliがその「真価」を問われる時でもある。

さあ、とんがって飛び立とう！



# TOKKIN

<b>EDGE-PRIME Initiative</b>	<b>03</b>
<b>PROJECT</b>	<b>05</b>
<b>MEMBERS</b>	<b>07</b>
名古屋大学 / 豊橋技術科学大学	<b>08</b>
名古屋工業大学 / 岐阜大学	<b>09</b>
三重大学 / 名城大学	<b>10</b>
中京大学 / 藤田医科大学	<b>11</b>
名古屋市立大学 / 岐阜薬科大学	<b>12</b>
愛知県立芸術大学 / 愛知県立大学	<b>13</b>
椋山女学園大学 / 南山大学	<b>14</b>
光産業創生大学院大学 / 静岡大学	<b>15</b>
浜松医科大学 / 豊田工業大学	<b>16</b>
静岡理工科大学 / 金城学院大学	<b>17</b>
中部大学	<b>18</b>
<b>SUPPORTERS</b>	<b>19</b>
<b>SUPPORTERS INTERVIEW</b>	<b>21</b>
<b>STARTUP INTERVIEW</b>	<b>24</b>
<b>KNOCK-KNOCK STARTUPS</b>	<b>28</b>
<b>BACK ISSUES</b>	<b>34</b>

**TOKKIN**



## そらLab

-宇宙に何飛ばす?

高度30,000mの成層圏に挑もう!-

1 名古屋大学

高校生を対象にした成層圏到達実践型プロジェクトが名古屋大学で発足する。成層圏は、高度30,000m、マイナス70°C、ほぼ0気圧、「成層圏」は生物にとって超過酷な環境。軽気球を使って遙かなる

この場所に到達できるのであれば、何を実験してみよう?本プロジェクトは、高校生のアイデアを「事業性」「独創性」「実現性」3つの観点から選出し、専門チームの協力のもと実装し実現する。

SUMMER SCHOOL 2023

アントレプレナーシップ教育

高校生向け

バブソン大学山川恭弘先生と開催している芸大生向けアントレプレナーシップ教育とデザイン実技で実施しているアイディエーションメソッドを連携させ高校生向け教育プログラムを開発した。創造的な自分に出会い、そして本能に刺さる商品サービスを創造する。

自分を知って、つくって、伝える。がんばるなら、好きなこと、好きなことで世界を変えてみよう。

6 愛知県立芸術大学

EDGE-Initiative 始動

※Exploration for Print

アントレプレナーシップ教育の裾野「EDGE-Initiative」が始動。各大学がこれまで培った経験や教育研究力を活かし、高校生等を対象に



このたび、岐阜大学では、岐阜県内の高校生を対象としたアントレプレナーシップを学ぶための特別研修を初めて開催した。

研修では、「自分を知る」「仲間を知る」「未来を知る」という3つのテーマでワークショップを行った。また、全国規模のビジネスコンテスト

で最優秀賞を獲得するなど、注目を浴びる岐阜大学起業部の大学生との座談会も開催した。この研修をきっかけに、参加者が自らの枠を超えて挑戦し、今後の活躍の幅を広げられることを期待している。

高校生アントレプレナーシップ研修 in 岐阜大学

5 岐阜大学

# Tongali-Juniorコンペティション

## 鉄道と連携した街づくりを考える

2 名古屋大学

Tongali-Juniorコンペティションは、東海発起業家育成プログラムであるTongaliと連携し、高校生に起業に関する興味と能力を高める機会を提供している。

今回は鉄道と連携した街づくりをテーマに、高校生が身近な課題を発見し、その持続可能な解決方法(ビジネス)を提案する。優れたビジネスプランを提案したチームには賞が贈られる。

PRIME  
ive

Exploration and Development of Global Entrepreneurship  
for Primary, Middle and High School Students Initiative

予 拡大に向けて「EDGE-PRIME Initia-  
ったアントレプレナーシップ教育の知見  
を 対象としたプログラムを展開していく。

## 高校等向けにも アントレプレナーシップ教育を展開中!

2023年度から高校等向けのアントレプレナーシップ教育を展開している。夏休みの時期に合わせて、①「みんなで!!ロボットコンテスト!! 2023 三重大学杯」(小学生向け)、②「未来のスペシャリスト育成プログラム」(高校生向け/主催:三重県教育委員会)、③「高校生向けアントレプレナーシップセミナー in 三重大学」(高校生・高専生向け)

を開催した。①~③のいずれのイベントにも大学生・大学院生がグループワークなどのファシリテート役や運営スタッフとして活躍した三重大学では、様々なステージに合わせたアントレプレナーシップ教育を提供している。

しずはますたーとアツプキャンブ(SSC)  
&若手起業家派遣

『わたしたちのアイデアで未来はどうにでもなる』をテーマに、0から1を創り上げていく「SSC」。高校の垣根を越えた仲間と共に、世の中をより面白くする課題に向き合うプログラム。可能性あふれる高校生たちが思い描く未来をカタチにしていく。

その他、起業の裾野を広げる若手起業家派遣。日頃関心のある課題を起業家と一緒に言語化することで、事業のタネは自分の身近にあることを体感するワークショップを実施する。

3 静岡大学

4 三重大学

# PROJECT

## アイデア×テクノロジーで未来をつくる

東海地区の5大学が連携して始まったアントレプレナーシップ教育。

今年は5大学が加わり23大学での活動となった。

連携した活動が着々と拡大している。

Tongaliの沿革

2019

6月 連携機関No.06 名城大学

8月 協力機関No.02 熊本大学

10月 連携機関No.07 中京大学

2018

7月 協力機関No.01 大阪大学

2017

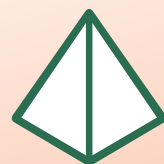
7月 文部科学省EDGE-NEXTに採択。5大学がヨチヨチ歩き。  
事後評価において最高評価Sを獲得

2016

名古屋大学・東海地区大学広域ベンチャーファンド始動  
3月 Tongaliのコンセプトを発表。産声を上げる！  
7月 第1回Tongaliシンポジウムを開催。まずは一歩。

2015

11月 東海地区5大学(名古屋大学・豊橋技術科学大学・名古屋工業大学・三重大学・岐阜大学)アントレプレナーシップ教育実施に向けて密談開始。



Tongali

2023

2022

2021

2020

- 1月 連携機関No.19 金城学院大学
- 連携機関No.20 静岡理工科大学
- 連携機関No.21 中部大学
- 5月 連携機関No.22 名古屋外国語大学
- 連携機関No.23 静岡県立大学

- 4月 連携機関No.15 浜松医科大学
- 5月 連携機関No.16 光産業創成大学院大学
- 連携機関No.17 静岡大学
- 6月 連携機関No.18 豊田工業大学

大学発新産業創出プログラム (START)  
-大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援-採択

- 4月 連携機関No.11 愛知県立芸術大学
- 6月 連携機関No.12 椋山女学園大学
- 9月 連携機関No.13 愛知県立大学
- 11月 連携機関No.14 南山大学

世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成計画：グローバル拠点都市認定  
社会還元加速プログラム (SCORE) 大学推進型 拠点都市環境整備型 採択  
事後評価にて最高評価Sを獲得

- 3月 連携機関No.08 藤田医科大学
- 4月 連携機関No.09 名古屋市立大学
- 10月 連携機関No.10 岐阜薬科大学

詳細は Tongali ウェブサイトをご覧ください。 <https://tongali.net/>



Tongali に参画する東海地区の各大学では、  
それぞれに特色あるアントレプレナーシップ教育、  
起業支援が行われている。  
その現場で、いま何が始まっているのか。  
各大学の取り組み、その最前線を聞いた。

# MEMBERS

アントレプレナーシップ教育、起業支援の最前線。


名古屋大学  
豊橋技術科学大学  
名古屋工業大学  
岐阜大学  
三重大学  
名城大学  
中京大学  
藤田医科大学  
名古屋市立大学  
岐阜薬科大学

愛知県立芸術大学  
愛知県立大学  
椋山女学園大学  
南山大学  
光産業創成大学院大学  
静岡大学  
浜松医科大学  
豊田工業大学  
静岡理工科大学  
金城学院大学  
中部大学





名古屋大学

 名古屋大学

## アイデア×テクノロジーで 未来にチャレンジする学校



名古屋大学はTongaliの主幹大学として年間を通じた起業家精神育成プログラムを実施している。毎年度の初めに、就職と進学以外に、起業という選択肢もあるということを知ってもらおうTongaliシンポジウムを開催し、Tongaliスクール等のプログラムで、起業について実践的に学べるプログラムを提供している。2023年度は、Tongaliスクールの枠組みを若干改正し、ソーシャル系・スケールアップ系のビジネスアイデアの構築をゼロから海外研修まで実施してみることにした。また、ビジネスプランコンテスト（6月）とアイデアピッチコンテスト（11月）

を実施し、多くの学生のチャレンジを応援している。入賞チームは活動支援金のほか、さらにブラッシュアップしていく研修やサポートが受けられる。

また2023年度は、中高生を対象としたアントレプレナーシップ教育プログラムを複数導入して、さらに若い層の育成にも力をいれはじめた。引き続きTongaliは試行錯誤をしながら歩み続ける。

A.Tongali ビジネスプランコンテスト2023  
B.高校生対象アントレプレナーシップ教育プログラム  
C.今年誕生したトンガリマスコットトガルン

Nagoya University

豊橋技術科学大学



国立大学法人  
豊橋技術科学大学

## 地域連携・実践から学ぶ アントレプレナーシップ教育

本学では、これまでと同様に地域の機関と連携してアントレプレナーシップ教育を行っている。この事業において最も重要な目的である「スタートアップ・エコシステム構築」実現のため、他のプログラムには無い、チームビルディングや本質思考を学び、ビジネスアイデア創出、ビジネスモデル構築に関し、実践的な教育を行っている。

本年度からの新たな取り組みとしては、①キッチンカーを用いた新規事業の創出、②地域創生から社会課題を考える、③インターンシップと体験学習、などを通じて実践の場や現場での教育を行っている。キッチンカーに関しては、新規事業創出を目的とした講座を立ち上げ、学生と社会人が一緒にアイデアを創出し、大学でのオープンキャンパスで実践し、

来学した高校生・高専生に対し活動紹介や体験などの機会を提供している。

また、全国の高専生への教育も視野に入れ、教材の開発にも力を入れている。冊子や動画教材を利用しながら、マインド醸成と共に社会人基礎力を養うために必要な思考法などを学んで欲しいと思っている。

A.大学に提供していただいているキッチンカー/B.豊橋市内でのビジネス体験学習/C.御殿場市内でのアイデア創出・創作教室/D.オープンキャンパスでの出展チラシ/E.オンデマンド教材



Toyohashi University of Technology

## 名古屋工業大学



国立大学法人  
名古屋工業大学

## 「ものづくり精神」を備え持った 挑戦者の一歩を後押しする！

長きにわたり地域産業と向き合ってきた名古屋工業大学には「ものづくり精神」を受け継ぐプレーヤーが多く存在している。そうした人材の中から、未来を見据え、社会変革を先導するアントレプレナー人材を輩出することを目的に、学部学生や専門性を持った大学院生、若手研究者などに対して、育成・支援プログラムを実施している。また、学生有志が立ち上げた起業同好会「NaSH」が主体的に様々なイベントを企画・運営し、学生と産業界が自由に交流できる「産学連携コワーキングスペース」で日夜活動している。

<活動の一例>

- ・アントレプレナー育成塾：学内外の起業家を招きトークイベントを隔月で開催。（過去約20名以上が登壇）ざっくばらんな対談形式で、学生のみならずサポート企業や行政機関も参加している。
- ・ブラッシュアップセミナー“SECOND UP”：新アイデアを創出しプレゼンができるレベルまでブラッシュアップする。他大学からの参加も多く、密なコミュニティを構築している。

- A.2023起業家同好会NaSH
- B.Tongali受賞写真
- C.アントレプレナー育成塾
- D.コワーキングスペースの活動風景

Nagoya Institute of Technology



東海国立  
大学機構

岐阜大学

全国最大級のビジネスコンテストの大臣賞をはじめ  
数々の主要コンテストで最優秀賞を獲得！

SHUNYA CHOSOKABE	NANAKO NOMURA	MOEKA SUGIE	ITSUKI NATSUME	RYOTA SUGIMOTO	SHION ITO	KAISHIN NISHIGAKI
 長谷我部 峻也さん ●FiberCraze株式会社 代表取締役社長 ●岐阜大学 自然科学技術研究科 附属・中核理工学部教授 (2023年3月卒業)	 野村 奈々子さん ●岐阜大学 医学部 薬学系 (2023年3月卒業)	 杉江 萌花さん ●岐阜大学 教育学研究科 教育実践研究専攻 専攻 2年 (2023年4月修了)	 夏目 一穂さん ●株式会社 artkake 代表取締役社長 ●岐阜大学 地域経済研究科 地域経済研究 専攻 1年 (2023年4月修了)	 杉本 稔太さん ●Umaj Japan株式会社 代表取締役社長 ●岐阜大学 工学部生命科学部 生産環境学専攻 3年 (2023年4月修了)	 伊藤 思音さん ●岐阜大学 工学部生命科学部 生産環境学専攻 3年 (2023年4月修了)	 西畑 快典さん ●株式会社 LiemPla 代表取締役社長 ●教育学研究科 総合教育 マネジメント学専攻 2年 (2023年4月修了)
R3年 キャンパス ベンチャーグランプリ 全国大会 文部科学大臣賞	R3年 キャンパス ベンチャーグランプリ 全国大会 審査委員会特別賞	R3年 キャンパス ベンチャーグランプリ 中部大会 大賞(1位)	R4年 Tongali ビジネスプラン コンテスト 最優秀賞	R5年 Tongali ビジネスプラン コンテスト 優秀賞 (2位)	R5年 ビジネス創造コンテスト 最優秀賞(全国1位)・ グローバルビジネス賞	R5年 Tongali ビジネスプラン コンテスト Tongali賞(3位)
R2年 キャンパス ベンチャーグランプリ 中部大会 大賞(1位)	R2年 キャンパス ベンチャーグランプリ 中部大会 特別賞 中部経済産業局長賞	R3年 東海学生AWARD 最優秀賞	R4年 きふビジネスアイデア・ プレゼンテーション 最優秀賞(グランプリ)	R4年 Tongali アイデアピッチ コンテスト 名鉄賞・ あずさ監査法人賞	R5年 大学SDGsACTION! AWARDS 準グランプリ(全国2位)	R5年 きふビジネスアイデア・ プレゼンテーション 準グランプリ
R3年 FiberCraze株式会社 起業	R1年 東海学生AWARD 優秀賞	R3年 Tongali アイデアピッチ コンテスト 最優秀賞	R4年 株式会社artkake 起業	R5年 Umaj Japan株式会社 起業	R4年 SDGs探求AWARDS 最優秀賞(全国1位)	R5年 株式会社LiemPla 起業

## 岐阜大学



## 野心よ集え 岐阜大学

将来予測が困難な時代を迎える中、既存の枠を超え自ら行動を起こし新たな価値を生み出していくアントレプレナーシップを醸成していかなければならない。

岐阜大学では、こうした認識に基づき、2020年に、中部地方で初となる大学公認の「起業部」が発足、また新たに起業関連授業を開講する

など、活動を活性化させている。これまで岐阜は、決して起業の盛んな地域ではなかった。しかし、起業部がハブとなりイノベーションを創出する動きが現れ、その動きが徐々に他の学生や地域社会にも広がっていく。このムーブメントをさらに拡大し、新たな未来を切り拓く。

- A.活躍する起業人材！
- B.中部地方初！大学公認の起業部！
- C.岐大アントレ公式VRアバター「東海ニヤントレプレナー」

Gifu University



三重大学



## 高校等向けにも アントレプレナーシップ教育を展開中！

2023年度から高校等向けのアントレプレナーシップ教育を展開している。夏休みの時期に合わせて、①「みんなで!!ロボットコンテスト!! 2023 三重大学杯」(小学生向け)、②「未来のスペシャリスト育成プログラム」(高校生向け/主催:三重県教育委員会)、③「高校生向けアントレプレナーシップセミナー in 三重大学」(高校生・高専生向け)を開催した。①では、受講生35名全員が全く異なるロボットを作製しアイデアを競い合った。②では、受講生21名が地域企業の社長2名及び大学発ベンチャー企業の社長1名から講演を聞くなどし、グループワークで自己のキャリア形成について考え発表した。③では、三重県・愛知県・京都府から高校生・高専生12名が4日間のセミナーを受講した。受講生が独自のビジネスアイデアを考え、最終日には企業の経営者6名に向けて発表

した。入賞した受講生は早速名古屋市のスタートアップセミナーにも参加するなど動き始めた。①~③のいずれのイベントにも大学生・大学院生がグループワークなどのファシリテート役や運営スタッフとして活躍した。

A.「高校生向けアントレプレナーシップセミナー in 三重大学」の座学の様子 / B.「みんなで!!ロボットコンテスト!! 2023 三重大学杯」の作品交流会の様子 / C.「高校生向けアントレプレナーシップセミナー in 三重大学」のピッチコンペの様子 / D.「未来のスペシャリスト育成プログラム」でのグループワークの様子 / E.「みんなで!!ロボットコンテスト!! 2023 三重大学杯」の講話の様子



Mie University



名城大学



名城大学

## ありたい未来を自分で創るwill、 それを叶える手段・仲間との出会い

2026年に開学100周年を迎える名城大学では、「中部から世界へ 創造型実学の名城大学」を将来ビジョンとして掲げた。本学社会連携センターでは、社会潮流に対応したアントレプレナーシップを持った次世代人材の育成を目標に、リーダーシップ開発プログラム、アントレプレナー人材育成プログラム、社会連携プログラムなどを実施している。

2022年3月に開設した、起業活動拠点ものづくりスペース「M-STUDIO」は、多彩なファブ機器を設置し、クリエイティブな活動の場となっている。この拠点は、アントレプレナーシップ人材育成などのプログラムの開催、起業家精神を育む学生コミュニティ・アイデアと

技術力をつなげる学生コミュニティの活動など幅広く利用されており、この拠点に、幅広い分野の人々が集い、アイデアをカタチにすることでクリエイティブな交流や活動が生まれることを目指している。

名城大学では、「M-STUDIO」(天白キャンパス)と社会連携ゾーン「shake」(ドーム前キャンパス)を拠点に、仲間との出会い、メンターや専門家との出会いを支援する。

A. 起業活動拠点ものづくりスペースM-STUDIO / B. 社会連携ゾーンshake / C. アントレプレナーシップ教育特設サイト / D. アントレプレナー人材育成プログラム

Meijo University

中京大学



中京大学

## EPoCh、 3年目に突入しました！

2021年度から「中京大学アントレプログラム EPoCh (エポック Entrepreneur Program of ChukyoUniversity)」を実施している。今年も夏季休暇を利用し、大学生を対象とするワークショップを3日間に亘り実施した。終了後には「楽しみながら、自分の未熟さを知る良い機会になった」などの感想が寄せられ、学生の意識の向上を感じ取れた。今年は新たに高校生向け1Dayワークショップを3回開催し、中京大学附属中京高等学校の生徒約50名が参加した。今後は、実際に起業した

卒業生を招き、講演会を実施する予定である。

プログラムの実施にあたり、本学ではアントレプレナーシップを「起業に必要な精神」という定義に収まらず、様々な困難や変化に対し与えられた環境のみならず自ら枠を超えて行動を起こし、新たな価値を生み出していく精神と捉えている。起業することのみを推奨するのではなく、広い意味での起業家精神を育むことを目的とすることで、学生にアントレプレナーシップ醸成の大切さを伝えることとしている。

- A. プレゼンでは講師から厳しい意見も(ワークショップ)
- B. 学部も学年も違うメンバーがアイデアを持ち寄り、一つの企画を作り上げる(ワークショップ)
- C. やはり先輩の話は身近に感じる(講演会)

Chukyo University



藤田医科大学  
FUJITA HEALTH UNIVERSITY

## 「医療×∞」で、医療人の 新たな可能性に取り組む

藤田医科大学は、医療人育成・国家資格取得が前提の大学ではあるが、医療の枠組みにとらわれない新たな視点を持つ人材輩出を目指し、「医療×∞」をテーマに医療科学部1年生に向けた「キャリア形成論」を、大学院では「アントレプレナーシップ概論」を展開。Tongali主催のアイデアピッチコンテストで受賞する成果をあげた。愛知県警がTongali

への相談に端を発した社会課題解決プロジェクトでは、学部の講義から出たアイデアでSNS性被害対策アプリ「コドマモ」を製品化し、協力への感謝の意を表して愛知県警本部から感謝状も授与された。また、本アプリは、米ニューヨークの国連本部で開かれた「女性の地位委員会(CSW)」で紹介されるなど国内のみならず海外からも注目されている。「医療×∞」を意識する学生も着実に増えており、これら活発な活動成果は学生の意欲や自信にもつながっている。本年度は、オープンキャンパスで高校生へのアントレプレナーシップ教育の紹介・ワークショップも行い、好評も得られた。今後も、医療人の新たな可能性の発見に取り組んでいきたい。



- A. 大学生のアプリ開発と実証実験
- B. Tongali アイデアピッチコンテスト受賞
- C. 愛知県警本部から感謝状の授与
- D. 携帯ショップ全店へ配布中のコドマモのチラシ

Fujita Health University



名古屋市立大学



## ひらけ、自分の可能性！ 名市大は挑戦する人を応援します！

名市大では「アントレプレナー（起業家）」＝「新しい価値を創出し実践する人」の輩出に向け、起業家マインドの醸成/起業知識&スキルの習得の2つの機会を設けている。

起業家マインドの醸成については、起業家や起業支援者を招いたセミナーを開催し、学生と教職員のマインドセットの転換を促している。

起業知識&スキルの習得については、会社経営をシミュレーションできるトータルゲームを用いて経営の基礎を学ぶワークショップや、学生発アイデアを事業プランに昇華するべくアイデア創発や検証方法について学ぶセミナーを継続して実施しているほか、R5 年度からはナゴヤイノベーションズガレージとの共催にて企業の課題について若手社員と共

に解決案を検討する実践型の教育プログラムを新たに展開している。2022 年11 月に開催されたTongali アイデアピッチコンテストにおいて本学の学生チーム2つが表彰されるなど、本活動の効果が表れている。今後も引き続き、本活動を通じてやる気にスイッチの入った学生に対し、教職員がメンターとなり想いの実現に向けてサポートしていく。



A. トータルゲーム / B. トータルゲーム実施風景  
C. ナゴヤイノベーションズガレージと共催の実践型教育プログラム実施風景  
D. 起業家マインド醸成のためのセミナー

*Nagoya City University*



## 社会課題を解決できる薬剤師を 社会に送り出せる大学へ！

岐阜薬科大学は「教育」「研究」「社会貢献」を大学の3つの柱として長きにわたり創業に関わる研究と医療に貢献できる高度な人材を輩出することで地域に貢献している大学である。

本学は、薬剤師免許を取得することに加え、その先にある社会課題の解決に薬剤師の視点で取り組めるPharmacist-Scientistsの育成を目指し、岐阜薬科大学、岐阜大学が所在する岐阜市黒野地域におけるライフサイエンス拠点の形成に取り組んでいる。

岐阜市と連携してアントレプレナーシップ教育を実施するとともに、Tongaliプロジェクトにも参画し、さらに取り組みを充実させている。

現在、創業を中心としたアントレプレナーシップ教育プログラムを編

成し、創業ベンチャーの社長等を招いた講演会などを通じ、起業家が持つ経営者としての視点、熱い想いをもって困難を解決していく力を学ぶ機会を学生に与え、同時に、教員自身も大いに刺激を受けているところである。また東海地域全体におけるアントレプレナーシップの醸成にも貢献すべく、同教育プログラムをTongali関連大学等にも広く公開している。

A. 牧野富太郎博士と岐阜薬科大学との関わりを示す所蔵資料を公開  
B. 社会課題への挑戦（ドローンによる医薬品供給実証実験）  
C. 研究開発マインドを持った若い人材の育成  
D. 薬局での実習 / E. 講演に聞き入る学生たち（アントレプレナーシップ講演会にて）

*Gifu Pharmaceutical University*

## 愛知県立芸術大学



## 愛知県立芸術大学

# アートとアントレプレナーシップ

### 芸術大学の可能性開拓

社会では、芸術家やデザイナーとの共同ニーズが増える一方、その方法論は未充足で互いのジレンマとなっている。多くの芸術系大学では、芸術家育成を第一義としそれ以外の可能性についてこれまで積極的ではなかった。愛知県立芸術大学は、従来の芸術家育成に加え、社会と共にアートイノベーションの可能性を生み出す方法論を開拓する。

### アントレプレナーシップ教育への独自の取り組み

芸術教育に含まれている「深い自己理解に基づく強い自己実現欲求」は、最先端の起業家教育と一致する。パブソン大学の山川恭弘准教授を

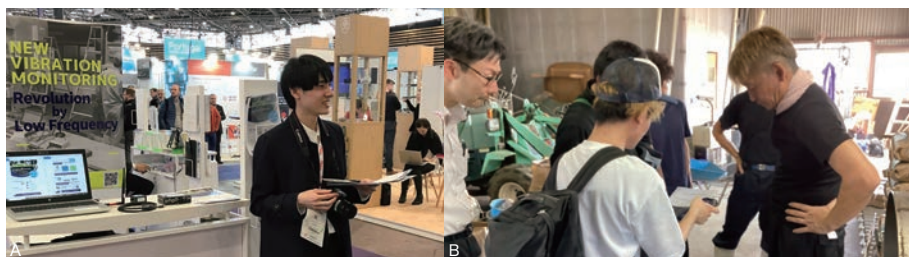
R4年より客員教授として迎え、愛知県立芸術大学と愛知県立大学の学生を対象とした実験的な授業を開始した。

### アントレプレナーシップを活用した人材育成

創造への内発的動機とアントレプレナーシップを掛け合わせ、常識を超えた提案によってアートとデザインを導く。また、芸術家と起業家の主体的で常識に囚われない発想、粘り強い行動、自分を曝け出し多くを受け入れる思考を実践する人材は、どんな分野のどんな人にとっても必要な態度となり、アートとアントレプレナーシップによる教育メソッドを展開する。

A. 山川恭弘客員教授による授業風景 / B. 森の中に佇む愛知県立芸術大学  
C. 愛知県立芸術大学と愛知県立大学で共同開催した「アントレウィーク2023」

*Aichi University of the Arts*



## 愛知県立大学



# データ教育と大学発ベンチャー企業を生かした起業家教育

### データ教育

愛知県立大学では2021年度より全学部を対象に教養教育科目として「データサイエンスへの招待」を開講し、すべての学生に対してデータ教育を実施している。これにより情報科学部はもちろんのこと、外国語学部や日本文化学部の学生であってもデータに関する基礎知識を有することになる。こうしたバックグラウンドを学生がもつことになり、起業家教育へも大きな影響を及ぼすことを確信している。

### 大学発ベンチャー企業との協業

愛知県立大学発ベンチャー企業 センスコム合同会社は、愛知県立大学で開発された振動解析技術を用いて工場設備の予兆保全や農業・水産分野のIoT化、データ活用の普及に取り組む。この活動に学生を参加させることで、いわゆる社会人基礎力の養成、プレゼン力の向上、プロジェクトマネジメント、コスト管理など起業家教育の基礎となる経験を学生自身が情熱を持って取り組む姿を目の当たりにしている。このことから、各種プログラムによる起業家教育に加え、こうした実地の起業家教育の可能性に着目している。

A. フランス・リヨンで開催された展示会で広報活動に取り組む学生  
B. 水産業のIoT化に取り組む学生 / C. 工場でセンスコムの活動に参加する学生

*Aichi Prefectural University*



梶山女学園大学

 梶山女学園大学

## 社会課題解決型ビジネスコンテストを核として女性起業家を育成

本学では、2021年度より Tongali プロジェクトに参画し、高校生・大学生対象のビジネスプラン・コンテストを核としたアントレプレナーシップ人材育成プログラムの活動を行っている。

コンテストでは、社会課題解決型のビジネスプランを作成、報告を経験する機会をつくり、特に、女性起業家の育成に力を入れている。前提となる社会課題の設定や解決策の検証などは、教員や専門家による講演・メンタリングの機会を複数回設定し、学びの範囲を超えて学部横断型の

チームアップも可能となっていることが大きな特徴である。

コンテストへの応募を契機に新たな視点、視野、視座で社会を捉え、それらに挑戦する機運を高めるとともに、女性ならではのしなやかな問題解決力を向上させ、自立した女性が社会で活躍する可能性を上げていくことを目指している。また、東海北陸地域5県の高校生も当コンテストに多く応募しており、今後も東海地域の起業家のすそ野を広げることに貢献していく。

A. 本大会における教員とのメンタリング  
B. 「Women Business Entrepreneurs」において起業家による特別講義  
C. ビジネスプラン・コンテストのプレゼンテーション

*Sugiyama Jogakuen University*

南山大学



NANZAN  
UNIVERSITY

## 社会にインパクトを与える 挑戦者を育てる

南山大学は、「人間の尊厳のために」を教育モットーとして、より良い社会の実現に貢献できる人材育成を目指している。アントレプレナーシップは、自らが一歩を踏み出して社会を変えていく力の大切な源であると考えており、2021年から Tongali プロジェクトに参画し、所属学部を問わず、アントレプレナーシップ教育の機会を提供している。

プログラムの中心は、スタートアップや起業にかかわるゲストスピーカーを招いた講演会や、アイデア出しから実現に至るプロセスを学ぶワーク

ショップなどである。さらに、南山大学がこれまで培ってきた豊かな国際性を活かして、海外協定校とのネットワークを活用した国際的セッションや日本語を集中的に学ぶ受入れ留学生と日本人学生との共同講座など、よりグローバルなテーマやチーム編成でアントレプレナーシップを学ぶことができるプログラムを提供する。多くの学生が参加できるように、英語によるピッチコンテストの開催など言語を多様化しながらプログラムを拡大させていく。

A. 株式会社 UNERI の河合代表による講演会  
B. 講演会に参加する学生の様子  
C. 開催したアイデアソンでアイデアを発表する学生

*Nanzan University*



## 「アントレプレナーシップを学ぶきみたちへ2023」 セミナーを企画中。

光産業創成大学院大学は、「起業実践を教学の柱とする」ことを特徴とする博士課程のみの大学院大学である。学生は社会人ばかりで、会社の経営者も複数在籍している。

Tongaliアントレプレナーシップ教育に関わるにあたって、本学の特徴を出すことを目的として検討している。2022年度には、実際に経営に携わる立場から、起業にあたって技術の重要性に言及する立場から、それぞれの内容を含んだ「アントレプレナーシップを学ぶきみたちへ2022」と題したセミナーを開催した。2023年度においても、引き続き開催を企画している。

*The Graduate School  
for the Creation of New Photonics Industries*



## しずはま起業部！仲間と切磋琢磨 していくための学生コミュニティ

仲間とつながりたい！もっとアイデアを深堀りしたい！こんな学生の声に応えるべく2023年1月に地域の複数大学を対象とした「しずはま起業部」を立ち上げた。キックオフとして開催したミートアップイベントでは、U-25起業家講演会、自分が課題に思うこと、やりたいことをどんどんアウトプットしていくワークショップを実施。最後には、今後の目標や夢を花型の紙に書きだしてみんなで共有し、夢の木に花を咲かせた。こうして立ち上がったしずはま起業部。現在、地域の学生10名ほど

で活動している。ビジコンに出場する仲間のプレゼンをブラッシュアップしあったり、起業家育成ゼミの参加者とメンターの橋渡し役になったり、県内外の起業イベントに参加したりと、個々の活動の範囲も広がって、お互い刺激しあっているようだ。

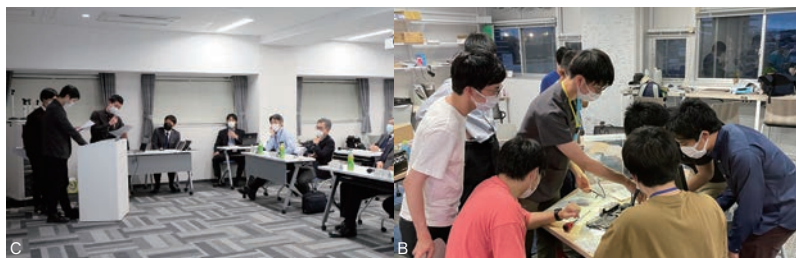
今後はもっと大学の垣根を超えてつながり、地元企業や自治体とも連携を取って、地域にスタートアップが根付くように、そして静岡県から東海地域、全国へ活動の幅を広げていけることを期待している。



A. しずはま起業部ミーティング / B. やりたいことを見つけるワークショップ  
C. 起業部キックオフイベント集合写真 / D. イベントで発表「自分の夢」  
E. しずはま起業部設立！

*Shizuoka University*





## 浜松から世界に羽ばたく 新しい価値の創造を ～ゼロからの挑戦～

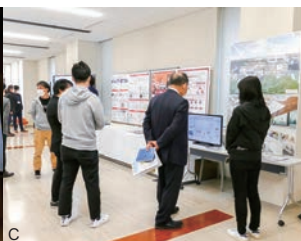
浜松医科大学では、福祉と健康に貢献できる多様な医療系人材の育成・輩出を推進するため、ゼロからの挑戦が始まっている。2022年4月にはアントレプレナーシップ教育とデータサイエンス教育を推進する「次世代創造医工情報教育センター」が設置された。国家試験合格のためだけの学生生活ではなく、解が一つではない様々な社会課題に対して解決策を考え、新たなコト・モノを創造できる学生を育成する。医療分野には膨大なデータが蓄積されており、そこから新しい発想、医療DXを生み出すため、データサイエンスに関する教育環境も整えている。

「アントレプレナーシップ教育（写真A）」では、ものづくり起業家や医師・医療ITベンチャー企業CSOを招き、アイデア抽出、問題分析の方法などを取り入れたアントレプレナーシップの授業を開始。「学生の起業支援（写真B）」では、起業を目指す学生グループへの研究指導、相談会を実施。「浜医やらまいかピッチ（写真C）」では、学生を対象に、医療・看護・ヘルスケア分野における起業家精神と資質・能力を育む機会を提供。

A. アントレプレナーシップ（医学部1年生）の授業風景  
B. 起業を目指す学生グループの活動の様子  
C. 「浜医やらまいかピッチ」開催の様子

*Hamamatsu University School of Medicine*

## 豊田工業大学



## 時流に先んじて工学で社会変革を 起こすイノベーション人材の育成

本学は豊田佐吉翁の遺訓「研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし」を建学の理念として掲げ、開学以来、先進的な工学研究を通じた新たな価値創造と社会への還元、実践的な技術者・研究者の育成に取り組んできた。

2022年度はアントレプレナーシップ教育推進元年として、Tongaliへの加入、STATION Aiが提供する起業家育成プログラム「STAPS」への学生参加、オープンラボでのトヨタ自動車社内ベンチャー様およびSTATION Ai様の講演会や本学学生の学外活動報告の開催、定期的なTongaliイベントの学内展開などを行ってきた。

2年目の2023年度は、起業マインドや新事業への挑戦意識をさらに

高めるため、起業や新事業・新産業創出に関する書籍コーナーを学内に新しく設置するとともに、修士課程1年生向けに2日間をかけてアントレプレナーシップ教育の授業も新規開催し、イノベーション人材育成の強化を図っている。また、本年度も起業家育成プログラム「STAPS」の最終ピッチ発表を本学で計画しており、今後も社会変革を起こすイノベーション人材を育成する環境整備を進めてゆく予定である。

A. 2023年3月「STAPS」最終ピッチでの本学学生発表（会場：本学）  
B. 2022年12月本学オープンラボでのSTATION Ai佐橋社長ご講演の様子 / C. 同オープンラボでのトヨタ自動車「WAVEBASE」様および「STATION Ai」様のポスター発表コーナー / D. 起業や新事業・新産業創出に関する書籍コーナーの様子 / E. 豊田佐吉翁が発明した豊田式木製人力織機の復元機



*Toyota Technological Institute*



## 高校生の柔軟で豊かな発想を活かして

静岡理科大学では、2013年より全国の高校生を対象としたアイデアピッチコンテストである、高校生「ものづくり・ことづくりプランコンテスト」を実施している。「こんなものを作ってみたい」、「こんなことをやってみたい」、「アイデアを『カタチ』にして売り出したい」など、高校生が考えるオリジナリティに溢れ、ユニークなアイデアを募集している。

昨年度は、全国各地の高校など77校から、617件のアイデアの応募があった。

最終審査会では応募書類の中から特に優秀な5件のアイデアについて審査員へプレゼンし、最優秀賞を目指す。

また、最終審査会では、審査員として参加いただいている地域企業の経営者から高校生に対して、「会社ってどんなところ?」、「起業って何をするの?」など、スタートアップの入り口となるような講演を行っている。

最終審査終了後も自分たちのアイデアが実現されるように、継続して取り組む学校もあり、本コンテストの受賞アイデアが社会実装される日が来ることを期待している。

A. 最終審査会におけるプレゼンテーション  
B. 審査員からの質問を受ける発表者

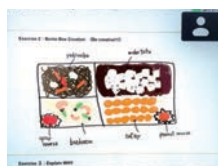
Shizuoka Institute of  
Science and Technology



## 社会問題に目を向け、新しい価値創造を目指す

金城学院大学は教育スローガンとして「強く、優しく。」を掲げ、あらゆる隣人に関心を持ち、社会問題を自分ごととして捉え、具体的な行動に移すことができる人材の育成を目指している。このようななか、探究心、リーダーシップ、コミュニケーション力、デザイン力、行動力を培うアントレプレナーシップ教育に関心を持ち、2023年度から Tongali に参画した。

本年度は金城学院高校と連携しながらいくつかのプロジェクトを実施



A. お弁当共創PJ: Zoomで交流 / B. ミュージアムグッズPJ: 発表 / C. ミュージアムグッズPJ: 課題分析 / D. お弁当共創PJ: 発表

した。具体的には、シンガポールの大学とオンラインで結び異文化交流を通してお弁当を共創するプロジェクト、水族館・デザイナーと共にミュージアムグッズを提案するプロジェクト等である。どちらも、社会やターゲットに関する知識を深めたのち、テーマを掘り下げ、多様な人々と協働しながらアイデア創出を行うプロジェクトである。今後は、総合大学としての強みをいかしながら分野・領域を超え連携するプロジェクトを多数実施していきたい。

金城学院大学は、これからも多様な人々と協働しながら新しい価値創造を行い、社会に世界に貢献できる人の育成を行う。

Kinjo Gakuin University



中部大学



 中部大学

## 大学の知的資源を活かすため、 企業等と共同研究、産官学連携を推進

2023年からTongaliに参加した中部大学は、従来からスタートアップ、産官学連携に取り組んでいる。これは建学の精神「不言実行、あてになる人間」のとおり社会で有為に役に立つ人材を育成してきたことに由来する。このため大学の研究成果を学内に留めることなく企業や行政と連携、協力しながら大学のシーズを社会のニーズとマッチングするよう努めている。

具体的には、学内に社会や企業のニーズと大学のシーズを結びつけるコーディネータの役割と研究分野に応じた配置、AI・データサイエンス

に関する知見を企業の方々に習得いただきつつ、企業活動と大学での研究相互の相乗効果を目指すCU Synergy Programの開催、毎年、数百名が参加し中部大学のシーズを紹介し関係者が交流する中部大学フェア、中部大学の研究成果を分かりやすく紹介する冊子「中部大学研究紹介」の作成などに取り組んでいる。

Tongaliに参加したことを契機にTongaliの参加大学と連携しこれらの活動を一層、拡大、充実させたい。そのことにより東海地域の産官学連携の興隆、更に経済発展に貢献したい。

A. 中部大学フェア特別講演 / B.C. 中部大学フェアでの学生出展ブース

*Chubu University*

次号予告

# Upcoming

Tongali に参画する大学は継続的に拡大している。

次号 Vol.6ではさらに今年度連携機関となった下記2校も登場し、各大学ごとのユニークな取組を紹介する予定である。



名古屋外国語大学  
*Nagaya University of Foreign Studies*



静岡県立大学  
*University of Shizuoka*





Tongaliを支えるサポーターのご紹介

# SUPPORTERS

## 大学発ベンチャー応援事業へ寄附のお願い

Tongali では、東海地区におけるスタートアップ・エコシステムの基盤形成の一つとして、学生に対するアントレプレナーシップ教育、起業家育成、研究・教育成果の事業化を目指す大学発ベンチャーの起業支援を行っております。これらの活動は、“Tongali” Tokai Network for Global Leading Innovationとして、大学を飛び出し、行政や企業と連携しながら、社会に対するイノベーションの創発、地域活性、グローバル展開などに貢献しております。今後も、東海地区におけるオープンイノベーションの促進、およびスタートアップ・エコシステムの形成に向けて、アントレプレナーシップ教育、大学発ベンチャーの起業支援を推進してまいります。ぜひ、ご賛同をいただき、寄附金としてご支援を賜りますようお願い申し上げます。

	ダイヤモンド 1000万円～	プラチナ 200万円～	ゴールド 100万円	シルバー 50万円	ブロンズ 10万円	エンジェル 1万円
Tongaliオリジナルグッズ・情報誌の贈呈	●	●	●	●	●	●
公式WEBでのロゴ掲載					●	
情報誌でのロゴ掲載						●
アイデアピッチコンテストへの賞提供				●		
ビジネスプランコンテストへの賞提供						●
情報誌・公式WEBへの特集記事の掲載						●
成果発表会招待			●			
個別ワークショップの開催		●				
成果発表会の個別開催	●					

サポーター特典



ご寄附の詳細はこちらから

# Tongali SUPPORTERS

## 坂 清子様



日比野 三吉彦様



※ KPMG商標はKPMG International Cooperativeの独占的財産です。

DIAMOND

PLATINUM

GOLD

SILVER

01

## 資金面のみならず、エコシステムの構築や企業のオープンイノベーションへの貢献など幅広く活動

### 株式会社 三菱UFJ銀行

—三菱UFJ銀行（以下、MUFG）のスタートアップ支援について教えてください。

小関：2020年、スタートアップ支援を中心に据えた「成長産業支援室・名古屋拠点」を開設しました。名古屋では、Tongaliをはじめとした教育機関や自治体との連携、他の金融機関や地元企業との連携を強化しながら、企業のオープンイノベーションへの貢献や起業家支援に力を入れています。その一環として、2023年5月には、MUFG、名古屋銀行、碧海信用金庫が手を組み、スタートアップ支援のエコシステム形成を目的とした交流イベントを開催。それぞれの金融機関の取引先を中心に、スタートアップ12社と大企業5社が登壇し、このイベントをきっかけとした「大企業×スタートアップ企業」の連携も生まれました。加えて、スタートアップ企業やスタートアップにかかわるプロジェクトに行員を外向させるなど、人的支援もおこなっています。

並行して、資金面での支援にも力を入れています。スタートアップ支援においては、社会へのポジティブな影響や持続可能性など、決算書以外の情報から将来性を読み解く力が不可欠になります。幸いなことに、成長産業支援室を含む弊行のスタートアップ企業領域には熱量の高いメンバーが集まっており、これまでに築いてきた知見も活用しながら、弊行ならではのスタートアップ支援ができればと考えています。

—2022年9月には、名古屋大学発ベンチャーの「Craif」に15.2億の融資をおこなったことも大きなニュースとなりました。

小関：日本におけるこのフェーズでのスタートアップ支援としてはかなり大きな融資額だったため、世間に驚きをもって迎えられたと感じています。本案件は経産省が認定した「ディープテックベンチャーに対する債務保証制度」を活用しての融資だったのですが、中部エリアでは初めての事例となり、社内外においてMUFGのスタートアップ支援が注目を浴びるきっかけとなる案件であったと思います。この案件を皮切りにスタートアップ企業からのご相談も増え、融資や出資など、MUFG全体で連携しながらサポートをおこなっています。

—東海エリアのスタートアップに期待することは。

小関：自動車産業に代表されるように、ものづくりに携わる大企業が非常に多い点は東海エリアの大きな特徴です。製造業を中心に、一般的な知名度が高くなくとも実は日本を代表するような企業も多いですし、もともと、大学と企業との共同研究や研究支援が盛んにおこなわれてきたエリアでもあります。加えて、これまでは「特定の部署が、特定の大学・研究室とつながりを持っている」という状態が多かったものの、オープンイノベーションやスタートアップへの注目が高まるにつれ、既存の枠を超えて起業家や大学とつながりたいと希望する企業が増えてきました。名古屋のスタートアップ界隈は、東京と比較するとBtoCよりBtoBが強い印象がありますが、それはこのエリアならではの傾向と言えるかもしれません。産業構造の過渡期を迎えている昨今だからこそ、既存企業とスタートアップが一緒になって世の中にインパ

クトを与えてくれるような取り組みが生まれることを期待しています。

さまざまな企業との接点の多さは、メガバンクの強みです。日々の活動のなかでイノベーションニーズが高い企業の興味関心や技術課題を明確化し、スタートアップとの連携につなげていけたらと思っています。

—Tongaliへの要望があればぜひ。

小関：現代社会は、非常に未来を予測しづらい時代です。今の子どもたちが将来どのような道に進むものであれ、今後は、一人ひとりが起業家精神を持っていることがますます重視されるようになるはずです。未来の日本社会を担う人材の育成につなげるため、現在Tongaliや名古屋市が取り組んでいる小中学生向けのアントレプレナー教育を、ぜひ他のエリアへも広げてほしいと思います。

また、東海エリアには、幾度もスタートアップを経験されている方、歳を重ねてもビジネスの第一線で活躍されておられる方など、素晴らしいロールモデルがたくさんいらっしゃいます。これからスタートアップをめざす若者にとっては、そうした方々との交流機会もいい刺激になるのではないのでしょうか。名古屋のスタートアップ界隈は、東京圏よりもコンパクトだからこそ、協力してくれる人に出会いやすいというメリットがあると思っています。これからも、この地域のスタートアップをともに盛り上げていけることを願っています。

株式会社 三菱UFJ銀行  
成長産業支援室 調査役

### 小関 泰平 氏

2007年に株式会社三菱東京UFJ銀行（現三菱UFJ銀行）入行。法人営業を経て、スタートアップ企業の資金調達（Equity・Debt）、ビジネスマッチング、IPOを経験。2019年に成長産業支援室に参画し、2020年に同名古屋拠点を開設・駐在。常にスタートアップ企業が成長するために必要な貢献を考え活動中。

## 挑戦する人たちと手を携えて、社会課題の解決や 持続可能な社会の実現に寄与したい

02

### 三井不動産株式会社

ーTongali サポーターに参画した背景を教えてください。

鶴海：2021年7月の創立80周年を機に、当社はさまざまな記念事業を実施しました。記念事業の実施にあたって重きを置いたのは、SDGsの達成や多様な社会課題の解決を見据えながら、人材育成、産学連携、文化・芸術、グローバル、DXなど幅広い分野に貢献すること。そうした思いから、大学発ベンチャーの応援を目的とした寄附を名古屋大学様に申し出たところ、東海エリアを起点にアントレプレナーシップ教育や起業家支援をおこなうTongaliプロジェクトをご紹介いただき、サポーターとしての参画につながりました。

ーTongaliについてこれまでに印象に残っていることは。

鶴海：これまで3回、ピッチコンテストの場に出席させていただきました。オフラインの会場でプレゼンターの本気度や熱量を目の当たりにし、Tongaliの活動の盛り上がりを感じられたのは非常にいい機会だったと感じています。街づくりを生業とする当社との親和性が高そうなアイデアもいくつかあり、みなさんの柔軟な発想に驚かされました。

また、当社は本誌vol.4/2023号の「スタートアップインタビュー」に登場されていたTOWING様とも接点があります。当社では、2020年より未来の街づくりの模索を目的とした「未来特区プロジェクト」をスタートし、若手社員中心のプロジェクトチームが、スタートアップや学界の専門家、クリエイターなど幅広いバックグラウンドを持つパートナーと協働を進めてきました。その集大成として2022年5月に開

催された「未来特区カンファレンス」での事業共創アイデアピッチにおいて、準優勝を獲得されたのがTOWING様。私が直接関わっているわけではないのですが、その後もTOWING様の事業に関する共創について議論しているとうかがっており、Tongaliとの縁を感じています。

ー三井不動産では独自のスタートアップ支援も活発におこなわれています。

鶴海：三井不動産のCVCである「31VENTURES」は「資金提供 (FUND)」「働く場所の支援 (WORKSPACE)」「交流と連携の場の創出 (COMMUNITY)」という3つのソリューションから成っており、当社のオープンイノベーションを推進する「ベンチャー共創事業部」が中心となって取り組んでいます。2015年の設立以降、各事業部やグループ会社へのマッチング数は1,000件以上、実証実験や協業が実現した件数は150件を超え、着実に実績を重ねてきました。

「不動産」という社名ゆえ、商業施設やオフィスビルなどのハードや空間を提供している会社とイメージされる方が多いと思うのですが、私たちが大切にしているのは「人が主役の街づくり」という考え方です。これまでも、建物をつくるだけでなく、そこで働き、住まい、憩う人のくらしやビジネスライフに新しい価値を提供することで社会に貢献し、成長を遂げてきました。一方で、人口減少やテクノロジーの加速度的な進化、価値観の多様化といった社会環境の変化に加えて、社会の持続可能性や企業の社会的責任に対する意識の高まりなど、私たちの事業を取り巻く環境は日々大きく変化しています。この先も成長

を続けていくためには、今までと同じやり方ではなく、街づくりの一層の進化と不動産業そのもののイノベーションに取り組んでいかなければなりません。それに挑んでいく重要な切り口のひとつが、スタートアップに関わるみなさんとの共創だと考えています。

ー挑戦を後押しする企業風土を感じます。

鶴海：三井グループのルーツをたどると江戸時代の三井越後屋創業にまでさかのぼりますが、言われてみれば、創業者である三井高利のスピリットが当社の企業風土の中に今も息づいている、と言えるかもしれません。彼が導入した定価制による現金取引での店頭販売や反物の切り売りなどは当時の日本の商慣習ではあり得なかった手法であり、まさにイノベーションそのもの。日本最初の超高層ビルである霞が関ビルディングなど、時代を先取りした新たなチャレンジに積極的な当社の社風は、ベンチャースピリットとも相通ずるものがあり、スタートアップ支援との親和性も高いように感じます。

三井不動産グループのロゴに配されている「&」マークには、「多様性を受け入れ、相反する価値観であってもその相克を乗り越えて共生・共存させ、持続可能な社会を実現していく」といった思いがこめられています。これからも、スタートアップをはじめさまざまな挑戦する人たちと手を携えて、社会課題の解決や持続可能な社会の実現に寄与するような取り組みができればと思っています。

三井不動産株式会社  
中部支店 次長

鶴海 哲也 氏

岡山大学法学部卒業。1993年三井不動産入社。東京、大阪、京都にて主にマンション開発事業に従事。その後三井不動産レジデンシャルへの出向、広報部ブランド・マネジメントグループを経て、2021年10月から現職。



# SUPPORTERS INTERVIEW

03

## 証券会社の枠を超え、 勇気ある若者の背中を押せる企業でありたい

### アイザワ証券グループ株式会社

—アイザワ証券が手掛けているアントレプレナー教育について教えてください

藍澤：アイザワ証券では2015年より静岡大学と産学連携に関する業務協定を結んでおり、2018年からは、静岡大学とともに「起業・ビジネス人材育成ゼミ」、通称「アイザワゼミ」を開講しています。参加者は、静岡大学の学生・研究者と、入社3年から5年以内の若手社員たち。3ヶ月のプログラムを通じて、起業家・イノベーターの素養を身につけることを目的としています。

—具体的なプログラム内容は。

藍澤：2023年のプログラムを例に挙げると、まずはアイデア創出とチームビルディングを兼ねた一泊二日の合宿からスタートします。1日目は講義とワークショップ、2日目はグループワークやアイデア出しをおこない、事業プランの方向性を定めるとともにチーム内の信頼関係を構築します。その後、毎週末に「インキュベーションプログラム」と題してさまざまな外部講師を招いての講義と、各チームの事業プランのブラッシュアップを実施。最終発表会にてメンター陣やゲスト審査員によるフィードバックを受け、ビジネスコンテストに向けて事業プランを整えます。2023年度は、「Tongali アイデアピッチコンテスト」または「静岡ビジネスプランコンテスト」のどちらかへの応募を必須としました。また、希望者はSTATION Aiが提供している学生起業家育成プログラム「STAPS」への応募も可能です。

—とても充実した内容ですね。応募数もかなり多いと聞きました。

藍澤：単位に含まれないプログラムにもかかわらず、毎年多くの学生が参加してくれています。以前参加した先輩から勧められて興味を持ったと話す学生も多いですね。社内の希望者も含めて、志望動機やビジネスアイデアをもとに参加者を選出しています。

本ゼミは、未来の起業家を育てるという目的のみならず、社員教育としても非常に意義のある取り組みだと感じています。若手社員にとって学生と本気で意見を交わす機会は非常に貴重ですし、そこから得られる学びも大きいはず。ゼミに参加した社員たちのその後を聞くと、新規プロジェクトの推進や社内プロジェクトの立案に積極的にかかわってくれており、アントレプレナーシップを身につけることの重要性を実感しています。

—アイザワゼミを含む教育や人材交流の取り組みが、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部の「地方創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」に選ばれたことも話題を呼びました。

藍澤：約10年前に新規事業の開発を担う「ソリューション部」を立ち上げて以降、自治体や教育機関、他企業とのつながりを強化してきました。就活生を対象とした「クロスボーダー型インターンシップ」もそのひとつです。弊社とつながりのある企業に協力を仰ぎ、インターンシップの前半は、静岡県内の支店と地元企業でのインターンシップを実施し、後半は、アイザワ証券本社と都内の企業でのインターンシップをおこないます。地元企業と都内の企業の違い

を実際に見てもらおうと、近い業種であっても仕事内容や目指す指針が大きく違うことが実感できます。なんとなく「東京で就職しよう」と思っていた就活生も、本インターンシップを通じて「自分はこんなふうに働きたい」というビジョンを見つけ、地元企業への就職を希望するケースは少なくありません。

ほかにも、茨城県立常陸大宮高等学校の「生徒たちが株式会社を立ち上げて実際に運営するビジネス学習」をサポートすべく投資授業を開催したり、伊豆半島のワーケーション施策を地域と一緒に企画したりと、長年をかけて築いてきたさまざまな取り組みを包括的に表彰していただきました。証券会社としては唯一の選定となり、大きな自信になりました。

—アイザワ証券が目指す未来とは。

藍澤：勇気ある若者の背中を押してあげられる企業であり続けたいですね。昔の話をするのは気が引けますが、私が若い頃の日本は、やはり勢いがありました。世界競争力ランキングで言うと、1989年から4年連続で1位に輝いたあとは下降の一途をたどり、2023年は35位。ここから再浮上するためには若い人の力が不可欠ですし、斬新なアイデアや革新的な事業を叶えるひとつに、スタートアップという選択肢があるのだと思います。若い人たちの発想で、日本が抱える社会課題をどう解決するか。それが、この国が復活する鍵ではないでしょうか。これから先、日本にたくさんのファーストベンギンが生まれてほしいと願っていますし、微力ではありますが、彼ら彼女らを守り、育てる役割を担っていただけたらと思います。



アイザワ証券グループ株式会社  
代表取締役社長 兼 社長執行役員 CEO

### 藍澤 卓弥 氏

1974年9月生まれ。株式会社野村総合研究所を経て、2005年に藍澤証券株式会社（現アイザワ証券グループ株式会社）に入社。2012年に同社取締役として就任後、旧子会社である日本アジア証券株式会社の代表取締役社長などを歴任し、2018年7月に代表取締役社長に就任。



# STARTUP INTERVIEW

研究を活かし、起業という形に昇華させた3人の起業家たち。

研究分野も世代も異なる3人に、起業に至った経緯、

今後の展望について語っていただいた。



**TAKUYA  
FUJII**



**MASAKI  
KAWAI**



**MOEMI  
SUZUMURA**

Writer: 石原由加里 Photographer: 山本章貴

# 新しいアプローチの「照明」で、 品質検査のさらなる自動化に 貢献する

株式会社OptTech



株式会社OptTech  
代表取締役

藤井 琢也 氏

広島商船高等専門学校 電子制御工学科を卒業後、豊橋技術科学大学 工学部 情報・知能工学課程に編入学。2019年4月から2021年3月まで豊橋技術科学大学 大学院 工学研究科 情報・知能工学専攻に在籍。2021年1月、合同会社OptTechを創業。同年9月、東フィンランド大学を修了。

01

品質検査はすべて自動化されている、と想像する人は多いが、実は人の目視に頼っている領域も多い。金属など、反射により細かな傷を見つけにくい製品の品質検査に「照明」という新たな答えを提案する「OptTech」。さまざまな方向から光を当てることで、細かな傷まで浮かび上がらせることが可能だという。

—「OptTech」の事業内容について教えてください。

藤井：外観検査装置の撮影時に使用する「ハイブリッド照明」と、その専用電源である「4チャンネル直流定電流駆動電源」を開発・販売しています。この数十年において外観検査に用いるカメラの性能は大きく飛躍し、AIを用いた判定も注目されてきました。しかし製品の種類によって外観検査の難易度は異なり、まだまだ人の目を必要とする現場はたくさん存在しています。

近年、食品工場ではカメラとセンサーで異物混入を防ぐことが一般的になっていますが、例えば金属加工製品において「性能に影響を与える傷や汚れがあるか」といった検査を自動化するのは容易ではありません。その理由のひとつは、金属をはじめとする反射率の高い物体の場合、一方からの照明だけでは細かな傷や汚れを検出することが非常に困難だから。外観検査では不良品を除ききれないため、ベテランスタッフによる目視検品に頼っている企業は少なくありません。

—ハイブリッド照明を使うと、そうした課題が解決できるのでしょうか。

藤井：ハイブリッド照明に加えて、OptTechが独自に開発した「画像ブレンド技術」での課題解決を提案しています。ハイブリッド照明の特長は、ひとつの機器で、高角度、同軸、横方向などさまざまな方向から光を当てられること。異なる角度から露光した照明成分を、傷の種類に応じて適切にブレンドすることで、従来の照明では見つけられなかった傷や汚れを浮かび上がらせることが可能になります。また、ハイブリッド照明は一般的なエリアセンサーカメラの照明と比べて数10倍から100倍のパワーがあり、各照明成分の明るさを電子的に独立して制御できるので、製品や作業環境に応じて柔軟に対応できる点もメリットです。

—藤井さんが「照明」に着目したきっかけは。

藤井：最初のきっかけは、学生時代に画像処理やAIについて学ぶなかで「正しい処理や判断をおこなうためには、そもそも質の高いインプットが必要」だと実感したこと。どんなに優秀なプログラムであっても、取り込んでいるデータが信用に値しないものであれば、うまく機能するはずがありません。とはいえ当初はその具体的な方法までは描けていなかったのですが、大学院時代、AIを用いた外観検査企業で長期インターンシップに参加しており、さまざま意見交換をするうち、照明の高性能化によって検査画像の質を上げるアプローチの可能性にたどり着きました。外観検査装置において「照明」をメインに掲げている企業が存在していないことに驚きつつ、それならばよけいにインパクトがあるのではないかと考え、OptTechを創業。在学中の挑戦でしたが幸いにも多くの仲間が力を貸してくれ、構想から1年ほどでハイブリッド照明の試作品を完成させることができました。ハイパワーな照明とそれを細かく制御する電源の設計開発には幅広い専門知識が必要でしたが、ハードやソフトなど幅広い専門知識を持つ高専出身生たちにとっても助けられましたし、高専生が多く進学する豊橋技術科学大学に在籍していたことも大きな武器となりました。

—今後の構想を教えてください。

藤井：提案させていただける機会は増えてきているものの、事業を軌道に乗せるまでにはまだ時間がかかりそうだと感じています。わかっていたことではありましたが、検査の手順や流れは工場によって本当にさまざま。ときには検査全体の流れを構築し直さないといけないケースもあり、費用がかなり高くなってしまいます。そうしたときに課題となるのは、OptTechという会社の信頼性です。検査の質の高さでは負けない自信がありますが、やはり実績と信頼のある企業に依頼したほうが安心、という気持ちはわかりますし、大きな企業であるほど、トラブル時のリスクを考えるのは当然のこと。検討くださる企業は多いものの、実際に導入していただくまでのハードルの高さを痛感しています。幸いにもいくつかのシステムベンダーさんが積極的に提案してくれていますので、信頼を積み重ねて、その先にあるクライアントの受注につなげられたらと思っています。

ソフトウェアもハードウェアも含め、「ゼロからつくれることができるメンバー」がそろっているのはOptTechの強み。開発力を生かした新規依頼も増えつつありますが、それに応えていくことも、引いてはOptTechの信頼性向上につながると信じています。



企業や地域を巻き込みながら「インパクトスタートアップ（社会課題解決型起業）が生まれる土壌づくり」に取り組んでいる「UNERI」。起業家育成プログラムの実施、自治体との協業、社会課題の分析など事業内容は多岐にわたる。社会起業家の活躍とともに注目を集めているのが、「インパクト投資」というキーワードだ。

—「インパクト投資」とは、どのような投資を指すのでしょうか。

河合：「インパクト投資」の言葉は2007年にロックフェラー財団が使い始めましたが、この発想自体はロックフェラーが最初ではなく、1900年代初頭の社会的責任投資に遡ります。インパクト投資を推進するグローバル組織「GSG」では、「財務的リターンと並行して、ポジティブで測定可能な社会的及び環境的インパクトを同時に生み出すことを意図する投資行動」と定義されています。

従来の投資はリスクとリターンの2次元で評価しますが、インパクト投資は、リスクとリターンに「インパクト」を加えた3次元での評価に基づいて投資をおこないます。新しい言葉のため、人や企業によって細かな解釈が異なる場合がありますが、スタートアップの業界では「未上場のインパクトスタートアップ（社会課題解決型起業）に、財務的リターンと社会的リターンの二兎を追う新しい資金提供の選択肢」として使用されることが多いです。

—インパクト投資におけるUNERIの役割とは。

河合：株式会社UNERIは、2019年に立ち上げた起業イベント「UNERI」を前身としており、当時から一貫して「インパクトスタートアップのエコシステムビルダー」を掲げています。「エコシステム」とは、先輩・後輩起業家、自治体、金融機関等が、双方の技術や資本を活かし共存共栄しながら、起業家を育む仕組みのこと。UNERIでは「社会起業家の発掘・育成」「社会的価値の戦略化」「行政との事業・政策共創」の3事業を軸に、インパクトスタートアップが生まれる土壌を耕すための取り組みを続けています。

近年、インパクトスタートアップの分野は世界中で急成長を続けていますが、日本においては、資金概念の認知や、資金調達への仕組みが追いついていない現状があります。インパクトスタートアップの場合、解決すべき社会課題の難易度と成長スピードによって必要な資金と時間がそれぞれに大きく異なるため、従来の投資の考え方だけでは条件が合わない場合が少なくありません。そこで、2023年7月には、経済産業省が社会課題解決型のスタートアップを認定する「J-Startup Impact」が発表されるなど、日本国内におけるインパクトスタートアップの注目度は確実に高まっていることも事実です。インパクトスタートアップの支援に向け、既存の枠組みにとらわれない新たな取り組みを打ち出す金融機関も増えてきました。

UNERIでは、インパクトスタートアップに対して資金調達の仲介をおこなうとともに、「社

## 社会課題が山積する世の中

だからこそ、起業家と一緒に、

よりよい未来を

### 株式会社UNERI

会的価値の戦略化」や「創業期に特化したIMM（インパクトの測定）」も手掛けています。日本においてインパクト指標を算出・利活用できる人材は限られており、社内外の仲間とともに事例創出することに大きなやりがいを感じています。

—河合さんの未来予想を教えてください。

河合：少なくとも3年後には、インパクトスタートアップは当たり前ものとして世の中に受け入れられていると予想しています。そして、これからの起業家はみな「社会起業家的な考え」を持つ必要があり、投資側も、「インパクト投資的な発想」に向き合わざるを得なくなってくると思っています。すでにアメリカやヨーロッパではそうした考えのもと世の中が成熟してきていますし、やっと日本の順番がまわってきたのがここ数年のこと。まさに今が過渡期だと感じています。

—インパクトスタートアップを支援する意義は。

そもそも私たちは「支援する側」「される側」と分けて考えているわけではありません。よりよい未来を見ている起業家よりも先の未来を見据えながら、一緒になってよりよい世の中をつくるため、その時々に必要なことをしている、という感覚が近いですね。「スタートアップ」と聞くと、上場や売却によって大きな資産を得ることを目標とする「ユニコーン企業」を思い浮かべる人も少なくないと思いますが、いわゆる「勝者」を目指す起業家にだけあらゆるリソースが集まっている状況は、フェアではないと感じてきました。

近年、社会的価値を守る為に「敢えて上場を目指さないスタートアップ」を指す「ゼブラ企業」という考え方が注目を集めています。ゼブラ企業のゴールは、確かな収益性と適切な成長スピードと、世代を跨いで継続し続けること。世界の長寿企業ランキングでトップを走る日本<sup>※</sup>は、実はゼブラ企業経営の先駆けとも言える存在です。世の中には社会課題が山積しています。勝ち負けではなく、「生き方としての起業家」を選択する人が増えたら、きっともっと世の中がよくなるはずだと信じています。

※ 創業100年以上の企業数：1位 日本 33,076社（帝国データバンク）、2位 アメリカ 19,497社（ビューロー・ヴァン・ダイク）

株式会社UNERI  
代表取締役CEO

河合 将樹 氏

1995年愛知県生まれ。大学在学中、イギリス留学を経て、世界11カ国240人と共同生活をする内閣府事業に参加。学生起業家向け私塾の運営に従事した後、2020年に株式会社UNERIを創業。東海を中心に社会起業家育成や370件の共創事例や4組3.6億円の資金提供事例の創出等、エコシステムの基盤を整備。2021年にインパクトリターン100%の資金提供を開始。

## 学生と介護福祉をつなぐサービス

## を起点に、業界をもっと

## ポジティブに

### 株式会社 musbun



株式会社 musbun  
代表取締役

## 鈴木 萌芽 氏

豊田市出身。Tongali ビジネスコンテスト優秀賞、愛知県スタートアップ補助金、経済産業省ジャパンヘルスケアビジネスコンテスト優秀賞などの受賞を経て、在学中の2021年に株式会社 musbun を創業。実績ゼロの状態から、1日50件以上のテレアポ&直談判でパートナー企業を獲得。

03

介護福祉について「大変そう」と想像する人は多いが、現場を知っている人は実は少ない。ボランティアやインターンを募集する福祉施設と、体験したい学生をつなぐサービスを運営する「musbun」が目指すのは、ゆるやかにみんながつながる社会。「知らない」が「知っている」に変わるだけで、世の中はもっとよくなるはずだから。

ーサービス立ち上げのきっかけを教えてください。

鈴木：小さなころから近所のお年寄りのみなさんにかわいがってもらってきたため、大人になったら恩返しをしたいとの思いをずっと抱いてきました。食べることが好きなので、「食」をテーマに恩返しを実現しようと管理栄養学科へ進学。学生の立場でお年寄りに関わる方法を探していたところ老人ホームのチラシを目にし、ボランティアに参加しました。実は介護福祉に関わる経験は初めてで、ボランティアに参加する前は「大変そうな仕事」と思っていたんです。でも、働いている方々やお年寄りのみなさんがイキイキしている姿を見て、介護福祉に対するイメージが一気にポジティブになりました。

その後も楽しみながらボランティアを続けていたのですが、人手不足など業界の課題に直面することもあり、自分にできることはないだろうか考えるように。漠然と、介護福祉に関わる人を増やせたらいいなと思っていたとき、友人に誘われて聴講したビジネスコンテストで「社会問題をビジネスで解決する企業」がたくさんあることを知り、自分で事業を立ち上げる道もあるのだと気づかされました。

福祉の仕事に対してネガティブな印象を抱いている人は少なくありません。私のように、現場に足を運ぶきっかけがあれば、福祉の仕事の素敵さに気づいてくれる人も増えるはず。そしてそれは自分が叶えたかった「お年寄りへの恩返し」につながるかもしれないと思い、「福祉体験」と「学生」をつなぐマッチングサービスを立ち上げたいと考えました。

ー起業からこれまでの2年間を振り返ると。

鈴木：愛知県の学生を中心に約700人のユーザー登録があり、これまでに500件以上のマッチングが成立しています。数字の伸びはゆるやかですが、アクティブな学生が多いのが特長です。また、単位取得のためにボランティアに参加した学生が、体験をきっかけに介護福祉に興味を持ち、ボランティア先に就職したという事例もありました。とはいえゴールを就職だけに置いているわけではなく、きっかけがどうであれ、介護福祉を知るきっかけになってくれたらうれしいという気持ちは変わりません。体験した何人かが「意外とおもしろいじゃん」と思ってくれ、就職はもちろん、ボランティアだったり副業だったりそれぞれに最適なかたちで介護福祉に関わり続ける人が増えていけば業界にとってプラスになるはずと信じて事業を続けています。

また、マッチングサービスを通じて知り合った企業や団体との連携も大きく広がりました。昨年から musbun を手伝ってくれる学生メンバーを迎え入れ、採用支援やマーケティング等へと活動を広げています。採用支援では、学生向けのインターンプログラムや、「福祉」と「地域」をテーマにしたキャンプを企画・運営。マーケティング支援では、介護福祉施設が運営するカフェの新メニューを考案したほか、高校生と企業のコラボ商品の開発をサポートしました。そのほか、地域交流イベントの開催や出前授業など、社名にもあるように「人と人とをむすぶ場」を意識した活動を続けています。

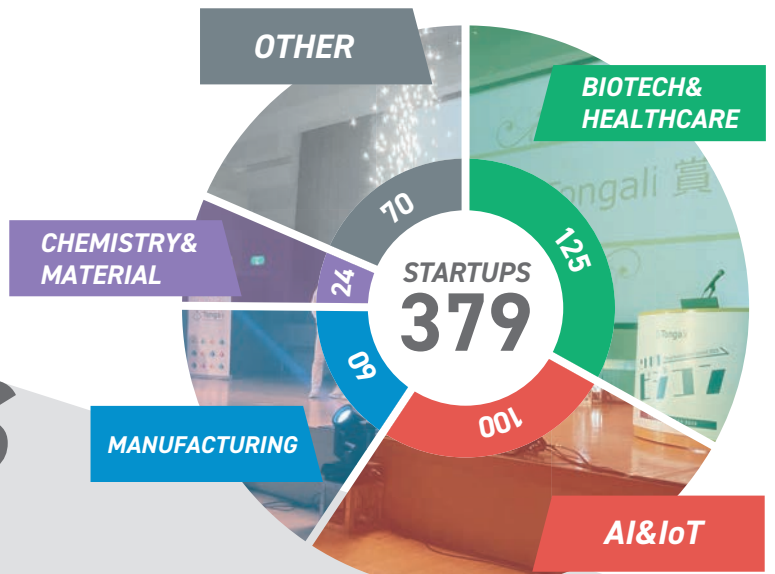
ー今後の目標を教えてください。

鈴木：musbun では、家族を「タテの関係」、友人を「ヨコの関係」と例え、地域やコミュニティでともに生きる人々、助け合ったりおせっかいし合ったりできる関係性を「ナナメの関係」と定義しています。そしてそれは幼いころから近所の人たちと関わってきた私の原点であり、そうした関係こそが福祉の原点だと思うのです。musbunが目指すのは、かつては当たり前だった「ナナメの関係」を、現代社会に取り戻すこと。創業からこれまでの2年間において、学生、地域住民、高齢者、障がい者の方々もふれあい、わかり合い、助け合う機会の創出に取り組んできました。これからも「交流促進」「活躍支援」「サステナブル」の3つの柱を軸にチャレンジを重ね、企業として収益基盤を確立することが、これまでお世話になった人たちへの恩返しだと思っています。

ー起業をめざす学生にメッセージをお願いします。

鈴木：「学生時代ってチャンスしかない！」です（笑）。人生で一番チャレンジできるタイミングは、学生時代だと思います。社会人と違ってリスクが低いので、失敗しても大丈夫。私も企画書の書き方すらわからない状態からスタートして、本当にいるんなりに助けてもらいながら前に進んでいます。とりあえず、思いついたら動いてみてください。一緒にがんばりましょう！

# KNOCK-KNOCK STARTUPS



とっきんとっきんな  
大学発スタートアップに出会おう！

大学発スタートアップは、革新的な技術やビジネスモデルを基に、世界に向けた新しい価値の提供にチャレンジしている。それぞれの技術やビジネスモデルの未来への貢献を想像すると、右上に示した数字以上の価値が見えてくる。また、社会的な信用の一つの指標として、大学発ベンチャー称号授与制度を設けている大学もある。

ぜひ、東海地区発の“とっきんとっきん”な大学発スタートアップの扉をノックし、未来に繋がるビジネスを体感してほしい！

## BIOTECH&HEALTHCARE

バイオテック・ヘルスケア



株式会社ヘルスケアシステムズ

郵送検査事業、バイオマーカー・検体検査技術の研究開発、機能性食品の研究開発

名古屋大学



株式会社PREVENT

生活習慣病既往者向けのIT技術を介した健康づくり・重傷化予防事業

名古屋大学



株式会社J-ARM

動物再生医療用細胞培養キットおよびシステムの開発・販売、培養トレーニング、培養器機の販売

名古屋大学



株式会社シムス

再生医療、ロボット医療、AI医療の製品・サービス開発

名古屋大学



株式会社フレンドマイクロブ

微生物を利用した廃棄物・排水の処理および廃棄物の有用物質変換

名古屋大学



合同会社BeCellBar

化合物によるタイトジャンクションバリア緩和・強化技術の提供と化合物探索支援

名古屋大学



iBody株式会社

独自のEcobody技術を用いた治療薬・診断薬・試薬向けのモノクローナル抗体開発

名古屋大学



グランドグリーン株式会社

ゲノム編集技術や先端育種技術、AIを用いて変化する環境に適応する作物を迅速に開発

名古屋大学



株式会社BioCMOS

半導体集積回路および回路基板の設計・製造、ファームウェアの開発

名古屋大学



NU-Medライフケアシステムズ株式会社

医療、福祉、健康を支えるソフト・ハードウェアの研究開発と、実証・実験フィールドの提供

名古屋大学



LaView株式会社

家庭で「血管を診る」ことを実現

名古屋大学



Craif株式会社

尿検査による「痛みのない高精度ながん早期発見」の実現

名古屋大学

株式会社Craftide

タンパク質、ペプチドの化学合成による創薬

名古屋大学



メドリッジ株式会社

メディカル業界向けデバイス、プラットフォームの開発・提供

名古屋大学

株式会社 Meis Technology

間葉系幹細胞破砕液を用いた人・動物向け応用製品の開発・販売

名古屋大学



株式会社 iCorNet研究所

重症心不全患者に対するテラーメイド方式心臓サポートネット治療の事業化

名古屋大学



レアバリエント株式会社

疾患ゲノムの解析によるスクリーニングプラットフォームの構築にむけた環境整備と関連技術の開発

名古屋大学



クアドリティクス株式会社

リアルタイム心拍変動（HRV）解析技術によるヘルスケアサービス

名古屋大学



Dアミノ酸ラボ株式会社

D-アミノ酸、D-アミノ酸関連酵素並びにD-アミノ酸関連微生物の研究、製造及び販売

名古屋大学



一般社団法人プラントオープンイノベーション推進機構

作物ゲノム育種などによって新たに創出された新系統について、その社会普及を目的とした種子の販売等

名古屋大学

株式会社オンコイムセラテック

腫瘍溶解性ウイルス・細胞療法を用いた癌治療研究開発

名古屋大学

MILAI株式会社

食事療法アプリの開発、管理およびライセンス

名古屋大学

Crafton Biotechnology  
株式会社

有効で安全な mRNA 医薬品の開発、製造、販売、使用許諾

名古屋大学

合同会社NaturalChem

動植物に含まれる機能性成分の探索、分析、開発、製造、販売。研究用動植物機能性成分の受託製造及び販売

名古屋大学



株式会社  
ジーシーサイエンス

「セルフメディケーション」をコンセプトに、予防、検査、療養を自身で行うための手助けとなる製品を提供

名古屋大学



イルミメディカル  
株式会社

光が届かず光治療のできなかった体内深部など、全身に光を届けるシステム、デバイスの開発

名古屋大学



株式会社Quastella

細胞画像解析技術を基軸とした細胞品質管理システムを開発しています。今よりもっと細胞が身近な存在となることを目指します。

名古屋大学



株式会社TOWING

農業関連商品の企画、開発、調査、立案及び販売並びにそれらに関するコンサルティング

名古屋大学



株式会社Bonyu.lab

母乳検査サービスの提供

岐阜大学



株式会社  
e-NA Biotec

新規核酸医薬品等の分子設計・合成に係るコンサルティング業、知的財産及び特許の管理

岐阜大学



株式会社GF・Mille

医薬品、医療用及び医療外試薬類、食品添加物等各種薬品の製造、販売及び輸出入事業

岐阜大学



GRC株式会社

放射線診療に関する技術指導・コンサルティング事業、遠隔画像診断

岐阜大学



株式会社マスター  
オブサイエンス

先端科学技術開発に関するシーズ育成事業、シーズ評価、製品戦略コンサルタント

岐阜大学



有限会社  
メディカル愛

医療用・出版用メディカルイラストレーションの制作及び販売・レンタル

岐阜大学



長良サイエンス  
株式会社

研究用試薬の製造販売、注文試薬の生産、受託研究

岐阜大学



一般社団法人 東海  
マスクリーニング  
推進協会

先天性代謝異常症及び先天性免疫不全症などの希少疾病の治療と診断に関する調査及び研究

岐阜大学



株式会社  
しずい細胞研究所

細胞の品質・流通管理システムの開発

岐阜大学



株式会社  
GIFU EXOSOME

細胞外分泌小胞 (EV) の測定及び試薬の製造及び販売、EV 含有食品等の製造及び販売

岐阜大学



ユナイテッド・イミュ  
ニティ株式会社

がん免疫療法を中心とする医薬品の研究・開発・製造・販売

三重大学



MZT株式会社

ゼブラフィッシュによる医薬品開発支援事業

三重大学



バイオコモ株式会社

バイオ医薬品及びバイオ製品の開発

三重大学



うれし野アグリ  
株式会社

房どりミニトマトの生産および販売

三重大学



株式会社  
機能食品研究所

食品、化粧品等の臨床試験の受託

三重大学



株式会社デ・ウエスタン  
セラピテクス研究所

プロテインキナーゼ阻害剤を中心とした新薬開発

三重大学



ティーセルニューヴォー  
株式会社

CAR-T 細胞療法によるがん治療のための医薬品の研究・開発・製造・販売

三重大学



オーガノサブリ  
株式会社

食物から抽出した物質によるサプリメントの開発、販売

三重大学



有限会社  
ピコデバイス

汗・皮膚ガス分析

名古屋工業大学



ORTHOREBIRTH  
株式会社

医薬品等（人口骨）の研究開発・販売

名古屋工業大学



PLANT DATA  
株式会社

植物生体情報の計測と解析、そして活用に関するサービスを提供するプラットフォーム

豊橋技術科学大学



株式会社豊橋バイオ  
マスソリューションズ

メタン発酵—バイオガス発電などのバイオマス利活用事業におけるコンサルティング業務

豊橋技術科学大学



株式会社OVUS

ゲノム、遺伝子、染色体に関する検査、解析受託

藤田医科大学



MabGenesis  
株式会社

医薬品領域（ヒト、動物）における抗体作製事業

藤田医科大学



株式会社  
D&P Labo.

機能性中分子ペプチドを中心とした創薬・医薬品開発

藤田医科大学



ジェノニクス株式会社

疾病リスク判定や治療薬選択の指標の提供等のサービス

藤田医科大学



株式会社  
蛋白質科学研究所

標的タンパク質の活性を阻害するペプチドの受託設計

名古屋市立大学



有限会社  
胎児生命科学センター

遺伝性疾患の出生前診断

名古屋市立大学

## BIOTECH&HEALTHCARE



株式会社 チャネロ  
サーチテクノロジー

創薬研究及びイオンチャネル創薬ツール販売  
と受託研究

名古屋市立大学



株式会社 ハートビート  
サイエンスラボ

生体信号の計測、処理、解析事業

名古屋市立大学

一般社団法人NCU CRESS

臨床研究デジタルソリューション提案事業

名古屋市立大学

株式会社浜松バイオチェスト

ユーグレナの大型化、自動化

静岡大学



一般社団法人みんな  
の認知症情報学会

IT (ソフト)、ヘルスケア

静岡大学



株式会社EU-BS

バイオサイエンス関連の受託研究・製品開発

静岡大学



株式会社プレッパーズ

質量分析に関する受託事業および質量分析関  
連装置や技術の研究・開発

浜松医科大学

## AI&IoT

## 人工知能&IoT



株式会社  
SNAPSHOT

人事・経営領域のソフトウェア・余暇を楽しむ  
ためのサービス開発販売

名古屋大学



有限会社ユビグラフ

ユビキタス関連システムの開発および販売

名古屋大学



株式会社  
サイエンスインパクト

放射線計測（宇宙線ラジオグラフィ）、  
Web メディア運営

名古屋大学



株式会社MEBAIS

「医療従事者の裏側の負担を軽減する」医療  
のレセプトを最適化するソリューションを提供

名古屋大学



株式会社TARVO

音声加工・変換の開発受託、音声加工プラ  
ットフォーム公開

名古屋大学



OnClouds株式会社

自律移動ソフトウェア実証実験、カメラ姿勢  
推定地図生成

名古屋大学



アイクリスタル  
株式会社

プロセスインフォマティクス事業、AI 教育事  
業

名古屋大学



一般社団法人モビリ  
ティと人のデータラボ

モビリティに関わる人間特性のデータベース  
の維持・管理・拡充及びデータを利用した研  
究開発の促進

名古屋大学



株式会社  
フィットメトリクス

植物科学・農学におけるデータ取得・解析技  
術の受託開発やコンサルティング

名古屋大学



株式会社  
ポットスチル

人と人工物間のインタラクションに関する技術  
開発と製品への応用

名古屋大学



株式会社  
CYPE Technology

臨場感のある VR 講義を制作・配信する仕組  
みや遠隔で実験や演習を行う仕組みを提供

名古屋大学



ZATITECH合同会社

自動運転車両制御システムの開発、コンサル  
ティング、ソリューション提供等

名古屋大学



株式会社  
Acompny

プライバシー規制対応とデータ利活用を両立  
させる AutoPrivacy の開発・提供

名古屋大学



株式会社エクセイド

自動運転システムの研究・開発及びモビリティ  
サービスの提供

名古屋大学

株式会社WITH

協調型物搬自動運転システムの販売と MaaS  
企画

名古屋大学



株式会社Sonoligo

音楽・スポーツ・アートのイベント予約・参  
加情報をサブスクリプションにて提供するプ  
ラットフォーム運営

名古屋大学



FAINZY  
TECHNOLOGIES  
株式会社

配膳、ラストマイル配達及び工場ラインを自  
動化するロボットの開発、製造、販売及びレ  
ンタル

名古屋大学



株式会社  
オプティマインド

「世界のラストワンマイルを最適化する」ミ  
ッションに、ラストワンマイル配送のルート  
を最適化する「Loogia」の開発・提供

名古屋大学



AquaAge株式会社

肌画像 AI 分析による肌に合うスキンケア商品  
を提案、自動運転シミュレーション環境の構築

名古屋大学



SSR株式会社

スペクトル超解像技術により、分光分析の高  
精度化、高速化を実現するソフトを開発して  
います。

名古屋大学



株式会社  
トライエッティング

サプライチェーン領域における業務特化型拡  
張知能 (AI) の製品販売事業

名古屋大学



ジークス株式会社

AI の研究開発・業務委託ソフトウェアの販売

名古屋大学



株式会社  
マップフォー

自動運転のための 3 次元地図の開発、走行  
データ計測、車両構築、システム開発

名古屋大学



株式会社  
ブレインフォー

自動運転用 AI 作成サービス受託開発、自動  
運転用データ収集車両の構築

名古屋大学

AI&IoT



株式会社Hashup

大学生向け授業評価サイト「楽単らくだ」の運営と、AI開発受託やコンサルティング

名古屋大学



Fotographer AI  
株式会社

生成AIを活用した商品写真自動生成サービス「Fotographer.ai」を用いたEC・マーケティングのための商品クリエイティブ作成の支援

名古屋大学

株式会社Lukos

製造業を対象としたAI技術によるITソリューションの提供、プログラミング学習支援

岐阜大学



株式会社  
ゼノバイオテック

化学者向けの化合物毒性予測ソフトウェア

岐阜大学



株式会社  
ヒューロビント

人支援ロボットの開発・製造・販売

岐阜大学



株式会社  
ロジックソリューションズ

技術者育成教育事業、フレックス・ラーニング・システム (FLS) の開発・販売・サポート

岐阜大学



サグリ株式会社

衛星データ解析および機械学習による事業創出

岐阜大学



株式会社  
Harmony For

留学生と企業のマッチングサイト運営、留学生向けイベントの開催

岐阜大学



N研究所株式会社

シミュレータ、研究受託、理論解析作業、AIモデリング、制御ソフト開発

岐阜大学

株式会社アルティメック

極限環境用IoTシステム製品の企画、開発、製造、販売

岐阜大学



株式会社  
ウエルラビィ

医療、福祉および健康増進に関する製品の企画、試作開発、製造、販売

岐阜大学



株式会社  
医用工学研究所

医療用データウェアハウス（病院の経営支援、診療支援、研究支援、業務効率の改善）の立案・構築・導入

三重大学



株式会社  
データスピリット

コンピュータを応用した設備診断等のシステムの開発、販売

三重大学



株式会社  
Anotherworker

コンピュータ使用業務に対する効率化・自動化プログラムの作成・提供

三重大学



株式会社  
プロジェクトM

キッチンカー検索サイト「mogmap」の運営、キッチンカーのプロデュース、学内友人づくりアプリ「Mieet」の開発・販売

三重大学



株式会社コネクティブ

Webシステム開発

名古屋工業大学



株式会社テクノスピーチ

最先端の音声関連技術

名古屋工業大学



有限会社来栖川電算

ソフトウェア開発

名古屋工業大学



合同会社3Dragon

3D表示装置・計測装置の開発・販売

名古屋工業大学



株式会社スペースビジョン

3Dスキャニング技術

名古屋工業大学



株式会社エンセファロン

機械学習を用いたシステム開発

名古屋工業大学

UTSテクノロジー株式会社

「高齢者見守りシステム」の実用化等

名古屋工業大学



株式会社Lab316

コンテンツ・メディア事業

名古屋工業大学

合同会社Operation  
Technology Associate

サイバーセキュリティに関する演習実施・教育活動支援

名古屋工業大学

合同会社エンターテイル

Webサービス開発

名古屋工業大学



AGREEBIT株式会社

合意形成のためのD-Agreeサービスの提供

名古屋工業大学



センスコム合同会社

振動解析サービスの提供、振動解析技術コンサルティング等

愛知県立大学

株式会社Woldy

IoTデバイス、アプリ、Webサービスの開発と販売、猫のIoT首輪の開発

静岡大学

株式会社AI技研

人工知能(AI)とデジタル計測・信号処理技術の技術コンサルティングと人材育成

静岡大学



パロアルト株式会社

企業の人材育成、DX推進・サイバーセキュリティ対策の支援

静岡大学



アクリオ・スペース合同会社

情報処理・情報提供サービス、スマートフォンアプリの開発

静岡大学



スリーカウント  
株式会社

インターネット広告運用代行、HP制作、各種DTP制作、採用コンサルティング

静岡大学



株式会社カルテット  
コミュニケーションズ

インターネット広告運用代行、運用支援ツールの自社開発

静岡大学

アグリエア株式会社

農業AIに関する研究開発及びコンサルティング業務

静岡大学



株式会社プログメイト

小中高生向けプログラミングスクールの展開

静岡大学



株式会社  
エクサワイザーズ

AIを活用した介護ビジネス等

静岡大学



# MANUFACTURING

## モノづくり



株式会社Photo  
electron Soul

電子ビーム発生装置及び素子の研究、開発、製造及び販売

名古屋大学



NU-Rei株式会社

プラズマ技術を用いたオンリーワン製品の開発・製造・販売

名古屋大学



株式会社U-MAP

AIN ファイバーファイラー等の破壊的な新材料とAIを駆使した加工技術による革新的工業製品を展開

名古屋大学



株式会社  
日本中性子光学

光学素子、中性子計測用装置、超電導加速器用検査装置、放射線計測用装置の開発・販売

名古屋大学



Link T&B 株式会社

パワーエレクトロニクス機器の研究・開発・販売・技術コンサルティング

名古屋大学



株式会社  
UJ-Crystal

シリコンカーバイドウェハ（SiC ウェハ）の製造・品質管理および販売

名古屋大学



株式会社  
フォトニック・エッジ

ミリ波・テラヘルツ波帯のRF機器、及び計測システムの提供

岐阜大学



株式会社ファイナル  
マーケット

透水性舗装の設計、施工

三重大学



合同会社アンカーアセット  
マネジメント研究会

アンカーに関する研究開発、調査、コンサルティング

三重大学



株式会社プリンシプル

産業機器、医療機器の開発、設計、製造

三重大学



株式会社  
産学官連携エンジニア  
リングセンター

切削工具の海外販売

名古屋工業大学



株式会社アパード

パワーエレクトロニクス関連コンサルティング

名古屋工業大学



株式会社LIFULL  
ArchiTech

設備材料の研究開発

名古屋工業大学



株式会社eZov  
インターナショナル

水・空気の浄化に関する設備、その周辺機器の企画・開発・設計・製造・コンサルティング

静岡大学

S-Bridges株式会社

茶葉・茶殻を含む食品からのタンパク質の抽出およびその製造プロセスの確立

静岡大学

MIR株式会社

ロボティクス技術のコンサルティング

静岡大学

ライドマティクステクノロジーズ  
株式会社

RTK-GNSS（高精度測位技術）を活用したアプリケーション開発

静岡大学



株式会社アーミス

パワーエレクトロニクス・モーターに関する技術教育、技術支援、製品開発

静岡大学



株式会社パララボ

高忠実度色再現技術による色・質感測定システムの開発、製造、販売

静岡大学



株式会社三浦  
CAD・CAM研究所

CAD/CAM/CAEに関するコンサルティングソフトウェア開発

静岡大学



株式会社ANSeeN

CdTe 半導体検出器の設計開発・販売

静岡大学



浜松カーボニクス  
株式会社

カーボンナノチューブの開発・製造

静岡大学



株式会社プラズマ  
アプリケーションズ

光源応用製品製造

静岡大学

株式会社Sound Concierge

建設の音響設計・研究開発・スピーチプライバシーテクノロジー応用の機械開発

静岡大学



株式会社はままつメディ  
カルソリューションズ

医療機器の開発、申請、製造及び販売

浜松医科大学



株式会社  
ベップイノーバ

ペプチド化合物の研究開発支援、生産支援、合成試薬販売

中部大学

# CHEMISTRY&MATERIAL

## 化学・素材



超臨界技術センター  
株式会社

超臨界二酸化炭素を用いた抽出技術の各種分野への応用事業

名古屋大学



SyncMOF株式会社

ガスの吸着・分離材の製造、性能評価

名古屋大学



株式会社  
fff fortississimo

炭素繊維材料及び繊維強化複合材料の設計、開発、製造及び販売

名古屋大学



株式会社ミサリオ

マイクロレベルの局所領域や微小部材電子デバイス内部部材などの熱膨張制御

名古屋大学

## CHEMISTRY&MATERIAL



シーエムシー技術開発  
株式会社

カーボンマイクロコイル (CMC) 技術の移転  
事業及び CMC の製造・販売事業

岐阜大学



株式会社  
マンナン工房ひだ

冷凍用こんにゃくの製造販売、飛騨産野菜等  
を活用した刺身こんにゃくの製造販売

岐阜大学



株式会社  
先進技術研究所

CFRP 等複合材料の研究開発の実施・支援

岐阜大学



FiberCraze株式会社

防虫・保湿・抗ウイルス等の機能を持つ機能  
性繊維及び多孔質フィルムの研究開発

岐阜大学



有限会社  
細胞外基質研究所

エラスチン等の研究用試薬の販売

三重大学



シーズテクノ株式会社

グラフェンを活用した成膜技術

名古屋工業大学



株式会社アロマビット  
センサテクノロジー

超小型で高ニオイ解像度を実現するシリコン  
CMOS 型次世代ニオイセンサーを事業化する  
会社

豊橋技術科学大学



株式会社セルマップ

セルロース系材料と樹脂との複合化技術の  
コンサルティング及び受託開発

静岡大学

## OTHER

### その他



一般社団法人  
GEOSIA研究会

地盤工学に関する調査・設計及び技術開発・  
研究開発支援

名古屋大学



高齢社会街づくり  
研究所株式会社

超高齢社会に対応する街づくりの実現に向け  
た企画コンサルタント事業

名古屋大学



Lawin株式会社

食品の企画及びコンサルティング

名古屋大学



一般社団法人  
里モビニティ

里モビのリース、コミュニティ活動の運営企  
画

名古屋大学



ZAZA株式会社

料理を学びたい訪日旅行者と、料理を教えた  
日本人ホストをオンラインで結ぶ「食」のシェ  
アリングサービス

名古屋大学



一般社団法人ライフ  
アンドモビリティ

移動問題を解決するサービスの提供とコンサル  
ティング

名古屋大学



株式会社OnePile

長期インターン求人サイト「JobPacker」の  
運営

名古屋大学



株式会社GUTS

幼児教室、個別支援塾の運営を通じた発達  
障害の子供や家族の支援

岐阜大学

株式会社  
リハビリ・リサーチ・ラボラトリー

下水道管の調査・診断及び解析業務

岐阜大学



株式会社ドングルズ

各種イベントの企画・運営、ロボット工作教  
室の運営

岐阜大学



株式会社  
カケミチプロジェクト

訪問看護、インターネットを介した研修事業

岐阜大学

一般社団法人 ちまたファクトリー

岐阜を起点に活動するプロフェッショナルが  
「岐阜で新しい学びとしごとをつくる」

岐阜大学



株式会社artkake

若手アーティストが制作した作品の画像デー  
タ化およびグッズ販売

岐阜大学



合同会社ワンリアライズ

起業家の成長阻害要因を解決に導く支援事業

岐阜大学



株式会社アーリー・  
バード・エージェント

人材紹介サービス

三重大学



ピーアンドディー  
パートナーズ株式会社

日本製品の中国輸入許可サポート

三重大学

合同会社ROKA

商業デザイン

名古屋工業大学

株式会社コトワザ

建築アイテムのデザイン及びプロデュース

名古屋工業大学



株式会社  
パワーウェーブ

ワイヤレス電力伝送技術をシーズとした未来  
の基幹インフラを目指す会社

豊橋技術科学大学



合同会社OptTech

AIや画像処理といった既存の工学技術に光学  
技術を組み合わせた技術・商品を提供する

豊橋技術科学大学



株式会社 キャンパス

抗癌剤の研究開発

名古屋市立大学



株式会社  
名古屋臨床薬理研究所

医工連携、産学連携のコーディネート事業

名古屋市立大学



合同会社  
建築構造技術研究所

建築構造に関わる技術の開発・コンサルタン  
ト

名古屋市立大学



株式会社カチノデ

スタートアップ支援サービス（プログラムの企  
画/コミュニティの運営/デザイン制作）

愛知県立芸術大学

OTHER

株式会社インテックリサーチ

光技術、電子工学技術に関するコンサルティング業務

静岡大学



一般社団法人  
BOSAI Edulab

防災とその教育に関する事業、被害の軽減への寄与及び効果的な防災教育の普及

静岡大学



株式会社Minashia

障がいやサポートを必要としているお子様が通う幼児教室

静岡大学



株式会社Gab

エシカルブランドに特化した Web マーケティング支援、商品販売プラットフォーム事業

静岡大学



Aoi Gin Craft  
Technology株式会社

ジュンパーベリー及びハーブ類の栽培と品質改良、農作物のコンサルテーション

静岡大学

N-STEP

政治分野に対する SNS 支援、ネット選挙の構築

静岡大学

静岡アグリパートナーズ合同会社

農産物の生産・加工・販売、農業・農村に関する教育の受委託、地域活性化に関する相談支援業務

静岡大学



STARS Space  
Service株式会社

宇宙ゴミの捕獲、宇宙機を利用したサービスの提供・コンサルティング

静岡大学



N&Vブリッジ株式会社

日本企業のベトナム進出サポート、市場調査、マッチング等総合コンサルティング

静岡大学



一般社団法人  
プロフェッショナルを  
すべての学校に

ICT を活用した遠隔授業で地方の小中学校と都心の企業を繋ぐキャリア教育事業

静岡大学



Exclothes株式会社

除菌・消臭剤の販売

静岡大学



株式会社  
静岡アグリビジネス  
研究所

静大トマトの生産・販売

静岡大学



株式会社  
スプレーアートEXIN

オーダーメイドのアートデザイン業務

静岡大学



株式会社  
ITSC/静岡学術出版

出版・製本・開発・情報 関連事業

静岡大学



有限会社静岡  
アカデミックリサーチ

小中高生学習指導業務

静岡大学

# BACK ISSUES

とっきんととっきん 既刊バックナンバー

多岐にわたる分野で社会変革・新しい価値の創造をすすめる東海地区の大学発スタートアップとその支援・教育についてフィーチャーする「とっきんととっきん」。そのバックナンバーを紹介する。既刊は下記ウェブサイトより参照できる。



<https://tongali.net/tokkin-tokkin/>



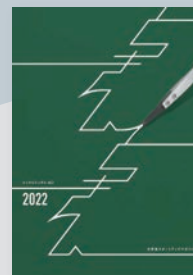
VOL.1 / 2020  
**FUTURE DESIGN**

東海地区の大学発スタートアップが、そのイノベーションによって作り出すこれからの社会変革と新しい未来の姿を特集する。



VOL.2 / 2021  
**STARTUP ECOSYSTEM**

東海地区で作られつつあるスタートアップを育てるエコシステム(生態系)を、大学発スタートアップを中心に図解し紹介する。



VOL.3 / 2022  
**STARTUP SUPPORT PROGRAM**

愛知-名古屋スタートアップエコシステムコンソーシアムにおける、スタートアップ支援プログラムの代表的なものをピックアップし紹介する。



VOL.4 / 2023  
**FAB LAB**

工作機器などを揃え、アイデア実現の場となる「Fab lab」をオープンしたTongali 参画の3校と、そのLabについて紹介する。

名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町ナショナル・イノベーション・コンプレックス (NIC)  
TEL 052-747-6490 / E-mail tokkin@aip.nagoya-u.ac.jp

Design : 株式会社R-pro

